

事業実績報告書

様式 2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	E-08	講座名	水の歴史資料館で学ぶ名古屋の下水道と大雨防災
記載日	2019/9/9	団体名・企業名	名古屋市上下水道局水の歴史資料館

〈講座全体の概要〉(300字程度)

日本で最初に活性汚泥法による下水処理を始めた名古屋の下水道。汚水をきれいにして川へ返すイメージが強いですが、実は安心・安全な生活を確保するために大切な働きもしています。下水道と大雨・防災に関する座学と実習を通じて、地域の防災力アップにもつながる講座としました。



※写真1の説明

第2回 大雨からまちを守る
講義風景

※写真2の説明

第3回 災害時のトイレ対策
マンホールトイレの組立

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

学習意欲の高い高齢者や家族連れを中心とした参加者で、運営者側からするとやりがいのある講座となっている。3回の連続講座とすることで、下水道事業全体を俯瞰した構成となり、実験や組立訓練など飽きの来ない構成となっている。可能ならば、参加者数をもう少し増やして、さらなる事業啓発につなげたい。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

- ・多くの情報を無料で得られるので、ありがたい。(第1回)
- ・住いの避難所マップを入手でき、家族と話ができよかった。
- ・トイレの作り方がよくわかった。